

広島県福山市の取組について

担当：経済環境局経済部産業振興課

高齢者・障がいのある方の雇用、女性の活躍推進、働きやすい職場環境の整備などに取り組む魅力ある企業（グリーンな企業）を増やし、市内外の特に若い人に発信することで人材確保につなげる。

地域の課題 若者や女性の転出超過が顕著となっている（令和6年：20代男性…約300人、20代女性…約400人）。企業や家庭などに残るジェンダーギャップや固定的な性別観に関するアンコンシャス・バイアスが、その要因の1つとなっている。働きやすさと働きがい両立した職場環境を実現し、市民生活と地域経済に大きな影響を与える若者や女性の転出超過に歯止めをかける必要がある。

数値目標・KPI

【目指す姿】グリーンな企業の取組が市内全体に広がり、その認知度が高まっている。若者や女性にも選ばれる企業が増え、社会環境の変化に柔軟に対応できる持続可能な地域経済が実現している。

【参考】グリーンな企業チャレンジ宣言企業数：797社（令和7年12月末現在）



主な取組内容

- 官民連携でプラットフォームを構築し、グリーンな企業を市内外に発信するとともに、情報交換や交流などを通じて、認知度の向上や取組の拡大を図る。
- 企業向けに「仕事と介護・育児の両立支援チェックシート」を作成し、活用を促す。
- 企業の従業員に対し、民間事業者と共同で、フェムテックなどの製品やサービスを活用したアプリによる健康相談を行う。
- 中小企業に対し、女性活躍推進を目的とした社内就業環境の改善に係る経費に対して補助金を交付する。

スケジュール・予算

【令和7年度】

- プラットフォームの運営
（新しい地方経済・生活環境創生交付金の活用）
 - ・ 「働きやすい職場部会」の設置
 - ・ メディアを活用した若者向け情報発信
 - ・ セミナー、ワークショップの開催 など
- ワーク・ライフ・バランスEXPOの開催
（地域少子化対策重点推進交付金の活用）

【令和8年度】

- 引き続き、プラットフォーム（部会）を通じて、グリーンな企業の取組を推進する。